

平成 25 年 9 月 27 日 9 時 ～ 10 時 45 分			
司会	亀岡清泉荘 松野代表	記録	亀岡清泉荘 岩橋
出席者 亀岡市役所・巻田さま、南条区長・松岡さま 亀岡市地域包括支援センターあゆみセンター長・松本さま、亀岡清泉荘・宮内、松谷、打越			
欠席者 なし			
<p>1. 亀岡清泉荘運営推進会議の意義 運営推進会議は、地域密着型サービスのうち、認知症対応型共同生活介護などの事業者が、利用者、利用者の家族、地域住民の代表者市町村の職員などに対して提供しているサービス内容を明らかにすることにより事業所による利用者の抱え込みを防止し、地域に開かれたサービスにしていくことで、サービスの質の確保を図ることを目的にしており、各事業者が自ら設置するものである。</p> <p>2. 運営推進会議の開催方法について 2ヶ月に1回以上会議を開催し、運営推進会議に対して活動状況を報告し、運営推進会議における評価を受けるとともに、必要な要望、助言を聞く。報告内容は、情報提供の項目や、自己評価及び外部評価の結果、事業所の運営やサービス提供の方針、日々の活動内容、入居者の状況などである。市役所職員、包括支援センター職員、利用者さま、利用者さま家族代表、地域住民の代表の方に参加していただく。</p> <p>3. 亀岡清泉荘の開所から現在までの報告（別紙資料参照）</p> <p>4. 亀岡清泉荘の課題、要望、助言等</p>			
要望・助言		対応	
小規模の訪問の体制はどの程度整っているか		現在ご利用中の方も訪問中心の方で、今後も訪問を充実させていきたい。	
ショートステイは常に満床の状況が多く、老夫婦の2人暮らしなど、1人が入院した場合の緊急の宿泊を受け入れてもらうシェルターのような対応をしてもらえるとありがたい		亀岡市としては介護保険外のサービスであれば構わないとのことなので、検討させていただく。	
正式契約すること前提に、お試しで小規模利用ができないか		検討させていただく。	
利用者さまも参加し、地域の方が集えるようなサロンやカフェもよいと思う		グループホームに入所中の方は調理をよくしてくださる。そういったことも、視野に入れて検討していきたい。	
地域の方に遊びに来ていただくのはよいことだが、利用者さまでない方の入浴は感染症、病状が不明などのリスクが高く望ましくない。		地域の方と利用者さまの交流していただけるよう自治会などにもご協力いただく。	
自治会の活動などにどの程度参加するか		職員、利用者さまで積極的に参加していく地域の掃除や敬老会などにも参加させていただく	
多目的室の活用は難しい。この料金で使えるということで紹介し、低いハードルを作ることで利用してもらいやすくなる。		地域の方に多目的室を利用していただけるように、検討していく。	

次回開催は 11 月 27 日（水）14 時～16 時の予定です。